

能力開発メソッド

サンクス道場

個性が光り、感謝で支え合う
職場環境を目指して



社会福祉法人みんなでいきる
介護老人保健施設サンクス米山
作業療法士 小山智彦

リハビリ部には個々の教育や目標管理のための明確な方法がなかった・・・

3つの修業からなる「サンクス道場」を開発し、個の育成と職場環境の改善を図った！

個性が活かされ、感謝で支え合う職場環境の構築とサービス向上に繋がった

サンクス米山

作業療法士 3名

職員が増える中

個々の課題や強み

現状や目標など

把握できない状態・・・

サンクス道場

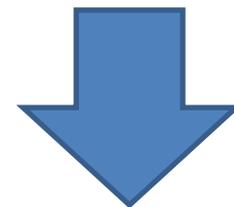
能力開発メソッド

「サンクス道場」は、感謝の心を究め、自分らしさを磨いていく能力開発メソッドです。リハビリ職員一人ひとりの強みや思い、そして「サンクス」を大切にしたい、よりよい職場環境の創造を目指して行きます。



パンフレット

3つの修業



- ①自己認知
- ②感謝
- ③自己表現

修行①

自己認知

「SPシート」で己の強みを認識せよ！

SP = Self-Perception **自己認知**

＜実践編＞

＜課題編＞

- ◎年2回のペースで**個別面談**
- ◎コーチングで**強みを引き出す**
- ◎一緒に考えていくスタンス

※ どうすれば実現できるか、達成までのプロセス、シナリオも考えておきましょう（可能なら）

「これならできるかも…」と考えることでOK!

* * * * *

あなたの強みを活かしながら、周りがもっと元気に、もっと幸せになるようがんばりましょう。

* どんな等も目標も必ず実現します *

項目	内容								
自己認知	リハビリ室内での情報共有がされている								
	リハビリテーション計画書を適切に管理できている								
コミュニケーション	適切な表現でカルテや計画書に記録することができる								
	上司・同僚・部下と適切に「報告・連絡・相談」をしている								
セルフマネジメント	苦手な上司や同僚とも仕事上連携がよい良好な関係を築いている								
	他職種とも連携をとり、情報の共有を心がけている								
関係構築	上司だけでなく職員同士適切な連携をいや程度で保っている								
	会話をすると相手との話を聞く姿勢をもちている								
	相手（お客様、職員）が喜ぶような会話を心がけている								

◎いつも出来ている ○大体出来ている △あまり出来ていない ×出来ていない

修行②

感謝

「サンクス道」で特別な称号を手に入れよう！

サンクス道 = 感謝の心を究め

自分らしさを磨いていく道

*** サンクスカード ***

_____ さん

ありがとうございます

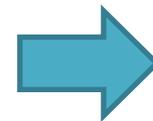
_____ より

「サンクス（感謝）」の力で利用者様も職員も幸せにできる最高のスタッフを目指しましょう！

サンクス道初段	3枚	サンクス超人	20枚
サンクス道二段	5枚	サンクス仙人	39枚
サンクス道三段	8枚	サンクスの主	70枚
サンクス名人	10枚	サンクスの神	100枚

＜サンクスカード＞

- ① サンクスカードに記入
- ② サンクスポストに投稿



本人へ届く

サンクスカードを出した枚数に応じて
階級が上がっていく！



3枚	サンクス道初段
5枚	サンクス道二段
10枚	サンクス道 三段
	⋮
39枚	サンクス道 名人 (Fantastic サンクスカード授与)
100枚	サンクス道 師範 (Legend サンクスカード授与)

◎ SPサンクスカード授与
◎ 特別な称号が与えられ
施設内に掲示される。

スペシャルサンクスカード

子どもからお年寄りまで 心をつなぐ 架け橋名人
横田綾子 殿

☆いつもありがとうございます☆

よく気付く広い視野を持ち
こうくうケアの研究に熱心で
たまに忘れることもあるけれど
あいと思いやりにあふれた
やまとなでしこ
こころのこもった対応感謝します

あなたは感謝の心を究めるサンクス道において、
共に働く仲間にとくさんの感謝のメッセージを送り
その結果サンクス名人として名誉ある称号を獲得し
ました。そのご努力とご熱意に対し、心より感謝の
意を表します。

平成27年9月20日 介護老人保健施設サンクス米山
施設長 原田雷太郎

SPサンクスカード

普通のサンクスカードの
豪華バージョン！

A4サイズ！

称号が明記される

「あいうえお作文」付き

内容はSNSで意見を出し合い、会議で決定

施設長から授与される

施設長より SPサンクスカードの授与

実際の称号例

- ・心も体も安定する
ポジショニング名人
- ・どんな時も笑顔を絶やさない
アイディア職人

あいうえお作文 例

ゆめはサンクス畑の拡大だ
うらおもてのない塚田さん
きょうも一日ありがとう！



Fantastic Thanks Card

This is to certify that

Manami Fukai "Thanks Sennin"

ここに事務長からの直筆メッセージが入ります

みんな いきる
www.kyokko.com



頑張ってくれて
ありがとうございます

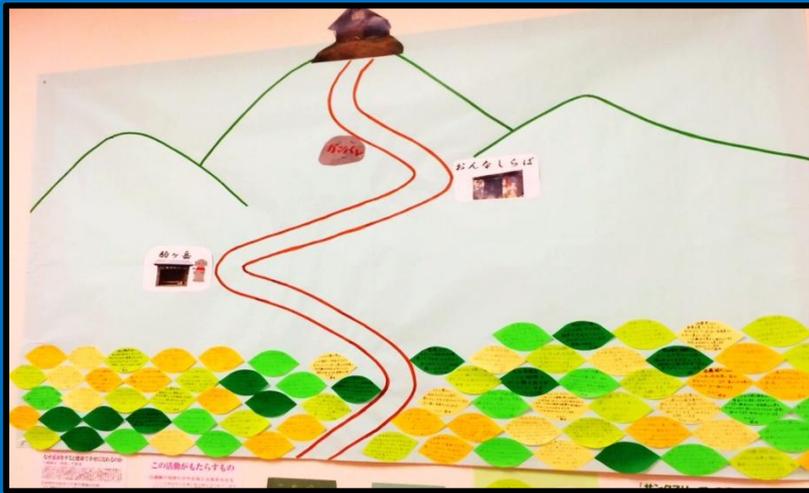


ファンタスティック サンクスカード☆

「サンクス道 名人」
(39枚投稿)

今までもらったサンク
スカードを事務長に
提出

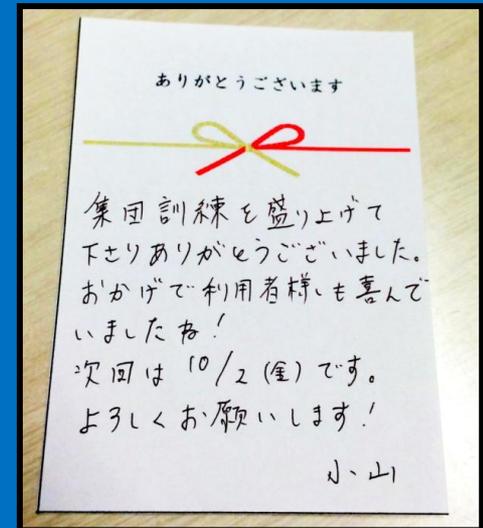
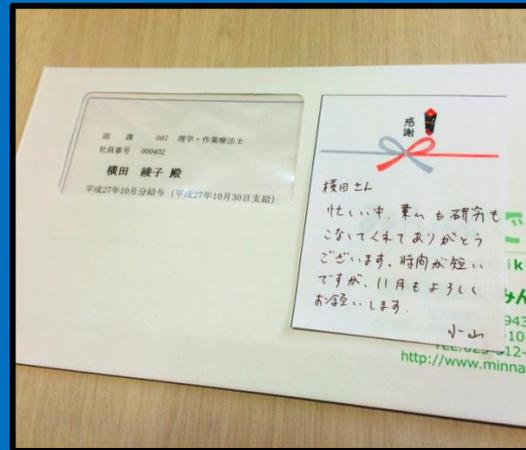
事務長からの直筆
メッセージ&サイン
勲章が明記される



感謝のメッセージで作る
サンクス米山アート

1ヶ月のお疲れ様
サンクス付き給料袋

疲れた時の
サンクスチョコ



感謝の心が伝わる
サンクス伝言メモ

「いつも私が休みの時、色々してくれてありがとうございます。本当に感謝感謝です」「子宝草のことを一緒に考え、助言して下さいありがとうございます。心強いです」「納涼祭の準備を手伝ってくれてありがとうございました！」「りはびり新聞のアイデアを考えてくれてありがとうございます！」「野菜の販売コーナーを盛り上げてくれてありがとうございます」「〇〇さんのプログラムについて相談にのって



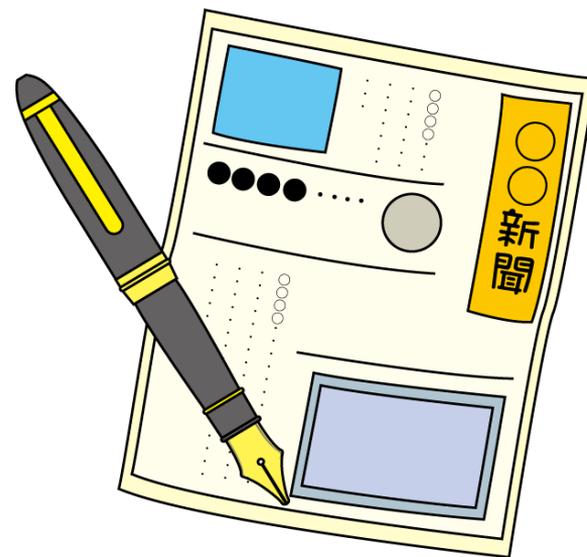
れて感謝感謝です！一緒に頑張りましょう！」「いつも笑顔で引き受けてくれてありがとうございます」「〇〇さんの評価ありがとうございました！グッジョブ！！です」「デイケアの行事を手伝って下さりありがとうございました！」「利用者さんの口腔ケアについて教えてくれてありがとうございました」「〇〇さんの歩行について相談にのって一緒に考えてくれてありがとうございました！」

修行③

自己表現

「リハビリり新聞」で 己の思いを表現せよ！

地域の健康応援隊を
コンセプトに、地域向け
リハビリ情報誌を作成！



第1回 みんなのりハビリ相談室
 人の中で一番質や量は、大腰四頭筋（太ももの筋肉）と呼ばれ、立ち上がった時、歩いたりする時に必要で非常に重要な筋肉の1つです。この大腰四頭筋が弱ってしまえば、急に立ち上がれなくなったり、歩きが不安定になったりします。大腰四頭筋を鍛えるには、種々の運動が効果的です。しかし、間違った方法で運動を行うと、関節を痛めてしまう危険性があります。そこで正しい屈伸運動の方法を紹介いたします。

1 **2**

理学療法士 山田雄二

言葉を超えた関わり 「メラビアン」の法則

「メラビアン」とは、聞いたこと、読んだこと、見たこと、触ったこと、味や匂いなど自分の五感を通して得られる情報のことです。この法則は、コミュニケーションに関するメラビアンに関する法則で、話し内容や言葉情報は、そのうち55%が視覚、38%が聴覚、7%が言語情報、8%が感情・態度・姿勢・声の大きさなどです。

「メラビアン」の法則
 あった人の印象はどこで決まっているのか？

言語情報 7%
 感情・態度・姿勢・声の大きさ
 聴覚情報 38%
 視覚情報 55%

第一印象は・・・
 視覚的要素55% 聴覚的要素38%で決まる

話す内容より視覚や聴覚が大半をしめる

伝える
 高齢者は聴覚・視覚・感情・態度・姿勢・声の大きさなど、視覚的要素が55%、聴覚的要素が38%、言語情報が7%、感情・態度・姿勢・声の大きさが8%です。

地域の健康応援隊

独自の新聞で 介護老人保健施設

介護老人保健施設「サンクス」を創刊した「りはびり地域の健康応援隊」。新聞に地域住民の健康増進を図る

新聞の作成は同施設のリハビリ部が行う。リハビリ部は、理学療法士3名、言語療法士3名、作業療法士2名、計8名で、各1名に3名で発行している。地域住民の健康増進を図る

「りはびり」は地域住民の健康増進を図る。新聞に地域住民の健康増進を図る

「りはびり」は地域住民の健康増進を図る。新聞に地域住民の健康増進を図る

◎係長が記者となり職員を取材
◎職員一人ひとりが自分の思いや得意分野を表現！

論説

「地域」の健康に貢献したい。そんな思いから「りはびり」は創刊された。新聞の作成は同施設のリハビリ部が行う。リハビリ部は、理学療法士3名、言語療法士3名、作業療法士2名、計8名で、各1名に3名で発行している。地域住民の健康増進を図る

編集後記

「りはびり」は創刊された。新聞の作成は同施設のリハビリ部が行う。リハビリ部は、理学療法士3名、言語療法士3名、作業療法士2名、計8名で、各1名に3名で発行している。地域住民の健康増進を図る

贈り

たくさんのメッセージで彩られたありがとうの花

理学療法士が入職

理学療法士の健康増進を図る。新聞に地域住民の健康増進を図る

理学療法士が入職

理学療法士の健康増進を図る。新聞に地域住民の健康増進を図る



事例紹介

塚田勇気 27歳 男性 OT

SPシートを使用し面談。

◎園芸が好き

◎新しいことに挑戦していきたい

サンクス名人になり、称号とSPサンクスカードを授与される

「サンクス畑をこよなく愛す 園芸療法名人」

◎りはびり新聞で園芸の効果について自論を展開

◎新しく野菜の販売コーナーを作り、野菜を売った利用者様にサンクスカードが届く仕組みを作った！

自分らしさを発揮 サービス向上に繋がった

結果

◎サンクスカードの投稿の枚数 **677枚**

◎仕事にやりがいを感じているか

5段階中 職員の平均 **4.25**

◎自分の称号が決まるのが嬉しい

◎仕事へのモチベーションアップに繋がった

◎SPサンクスカードの作成はとても楽しく感じたが、自分の時は心理的負担を感じた



私たちのミッション

私たちはリハビリテーションの力を信じ
感謝の精神と感動を生むサービスで
お客様の笑顔と地域の元気に貢献します

リハビリや介護で大切なことは
利用者様の強みや個性を生かしながら
生きがいを持ち、その人らしい人生を
支援していくことである

それは職員であっても同じである

強みや個性を生かし
働きがいのある職場で
「自分らしさ」を表現することが
大切なのではないだろうか



